

先天性代謝異常症等の検査を受けましょう

宮城県

先天性代謝異常症等の検査とは…

知的障害などの心身障害や突然死の一因となる先天性代謝異常症、先天性甲状腺機能低下症および先天性副腎過形成症を発見するための検査です。これらの疾患は、いずれも早く発見して治療を受ければ障害の発生の予防・軽減を図ることができます。

宮城県では平成24年4月から、新たにタンデムマス法による検査を導入して、検査の対象疾患を拡大しました。

※対象疾患について、お知りになりたい方は 宮城県子育て社会推進課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/tandem-ms.html>

検査方法は…

赤ちゃんが生まれて4～7日目に足のうらからごく少量の血液をとり、ろ紙にしみこませます。産科医療機関から郵送されたる紙を検査委託機関で検査します。

なお、ろ紙は一定期間保存後、プライバシーに配慮した方法で処分します。

希望する方は…

下記の申込書に記入の上、産科医療機関に提出し検査を受けてください。

検査結果は…

再検査や精密検査が必要な場合は、検査後1～2週間程度で産科医療機関から連絡します。検査により、対象以外の疾患が見つかる場合もありますので、その場合も連絡します。なお、正常な場合は、産科医療機関で1か月健診の際にお知らせします。

また、検査結果は、事後指導または個人を特定できない形での統計資料として使用されることがありますが、目的外に使用されることはありません。

検査の費用は…

検査料は県が負担します（ただし採血料・送料は自己負担となります）。

精密検査の場合は…

精密検査が必要な場合は、宮城県では原則として東北大学病院小児科の受診をお勧めしています。この場合には診察料・検査料などの費用がかかります。

他都道府県での出産の場合は…

里帰り出産等宮城県外の医療機関で出産する場合は、里帰り先等の自治体（都道府県、政令指定都市）が実施する検査を受けることになります。検査法や費用負担が異なる場合がありますので、詳しくは出産する医療機関所在地の市町村にお問い合わせください。

----- 切り取り線 -----

先天性代謝異常症等検査申込書

先天性代謝異常症
先天性甲状腺機能低下症
先天性副腎過形成症

の検査を希望します。

令和 年 月 日

住 所

氏 名（保護者）

電話番号（連絡先）

切り取り線